

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

概況

令和5年度は、インボイス制度の導入、電子帳簿保存法への対応など企業、個人事業主を取り巻く事務対応の支援を目的とし、各单位会を通じ、説明会、研修会の実施による周知広報に努めた。

また、県内開催の理事会、委員会など当会主催の諸会議及び、全法連主催会議、全国大会等すべて計画どおり開催することができた。

事業運営において、公益目的支出計画が当初計画通り令和5年3月末を以って完了とはなかったが、各種事業活動に内容変更はなく継続して取り組んだ。

公益事業では、税制提言活動及び税に関する絵はがきコンクール等、租税教育活動を計画通り実施し、広報活動においては、例年同時期放映のTVCMに加え、デジタルサイネージを活用した税の啓発や法人会活動の広報を展開した。一般市民を対象とした税の啓発に資する活動において、第10回目となる県内統一事業「税金クイズ」は、各地域イベントが再開され、Web応募数が若干減少したものの総応募数については対前年増加となった。

組織基盤の面において、全法連示達の法人入会勧奨推進では、3単位会が一丸となり、鳥取県連目標数107社に対し、期末109社の実績を計上でき、3年連続の達成となった。会員数増加では、米子法人会、鳥取法人会が純増となったものの、鳥取県連合計では純減6社となった。

福利厚生制度では、Challenge100キャンペーンの推進に向け、取扱保険3社間及び事務局との連携強化に努め、3制度（大型保障・BG・がん、医療保険等）における新規企業数・契約数をはじめ全般的に好成績を残すことができた。

鳥取県が少子化対策として取り組んでいる婚活支援、出会いサポート事業「えんトリー」については、当会が社会貢献事業と位置付け事業受託して以来8年が経過し3月末登録者数1,298人、縁ナビナコードも軌道に乗り、R5年度のお見合い成立数740組、カップル成立数282組、成婚報告数35組（累計成婚報告数246組）と順調な成果を挙げている。

〈 公益関係 〉

1. 税制改正への提言活動

(1) 令和6年度税制改正要望事項の取りまとめ

各单位会からの税制改正要望事項の提出を受け、県連税制委員会において審議検討し、県連の要望・提言事項として集約し、令和5年6月20日に全法連へ提出した。

令和6年度 税制改正要望事項
【令和6年度税制アンケートに基づいた意見・要望】

各 設 問	意 見・要 望
1. 中小企業向け税制	・法人税の軽減税率の特例の適用期限が令和7年3月31日まで延長されたが、適用所得金額（800万円以下）の引上げと特例税率15%の本則化を求める。あわせて、雇用拡大・賃金引上げを促進する税制の拡充を求める。
2. 法人関係/企業の賃上げ	要望なし
3. 消費税/インボイス制度 ①	要望なし
4. 消費税/インボイス制度 ②	要望なし
5. 消費税/インボイス制度 ③	・中小企業は、1万円未満の課税仕入れについて、インボイスがなくても帳簿の保存のみで仕入れ税額控除ができる措置が6年間適用されるが、金額を3万円に引き上げし、これを恒久化すること。 ・免税業者が登録申請した場合、売上の消費税額の2割を納税額とする措置が3年間適用されるが、これを恒久化すること。 ・インボイス制度開始後、運用上の課題等を整理し、事業者の負担が軽減されるよう検証すること。
6. 事業承継/事業承継の形態	・特例承継計画の提出は令和6年3月末日まで、贈与または申告は令和9年12月末日までの期限となっているが、原材料価格の高騰等による経営圧迫も継続しており、円滑な事業承継ができるよう計画提出期限等の再延長を求める。
7. 事業承継/事業承継税制	・事業用資産と他の一般資産と切り離し、事業用資産への課税軽減あるいは免除する制度の創設を求める。
8. 相続税・贈与税	・生前贈与制度の拡充を求める。
9. 地方税/固定資産税	・償却資産（事業用資産）への課税は廃止を含めて見直しを求める。
10. 地方の行財政改革	・我が国は、依然として膨大な債務を抱え財政を悪化させている。今後さらに少子高齢化が進むことを考えれば政府の歳出、歳入の一体的改革が重要である。財政健全化に向けての取り組みについては、歳出の削減と経済回復による歳入の増加を図るなど、政府としての具体的な政策が必要であり、早期で実行的な改革を求める。 公務員の人員削減、議員定数の削減、民間業務委託など、各分野での具体的な削減策を実行し、まずは歳出削減に努めるよう求める。
11. 防衛力強化に係る財源確保のための税制措置	要望なし
12. 税と社会保障	要望なし

法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項

令和6年度税制改正では、賃金上昇が物価高に追いついていない国民の負担を緩和し、物価上昇を十分に超える持続的な賃上げが行われる経済の実現を目指す観点から、所得税・個人住民税の定額減税の実施や、賃上げ促進税制の強化等が行われました。また、資本蓄積の推進や生産性の向上により、供給力を強化するため、戦略分野国内生産促進税制やイノベーションボックス税制が創設され、スタートアップ・エコシステムの抜本的強化のための措置が講じられました。加えて、グローバル化を踏まえてプラットフォーム課税の導入等が行われるとともに、地域経済や中堅・中小企業の活性化等の観点から、事業承継税制の特例措置に係る計画提出期限の延長や外形標準課税の適用対象法人の見直し等が行われました（令和6年度税制改正大綱より）。

法人会では、昨年9月に「令和6年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、その後、政府・政党・地方自治体等に提言活動を積極的に行ってまいりました。今回の改正では、中小企業向け税制措置の適用期限延長、事業承継税制の特例承継計画提出期限延長等、法人会の提言事項の一部が盛り込まれ、以下のとおり実現する運びとなりました。

[法人課税]

1. 中小企業向け賃上げ促進税制

法人会提言	改正の概要
・ 中小企業向け賃上げ促進税制については、適用期限が令和6年3月末日までとなっていることから、その延長を求める。	・ 中小企業向けの措置について、教育訓練費に係る税額控除率の上乗せ措置は教育訓練費の増加割合が5%以上等である場合に適用できることとし、くるみやえるほし（2段階目）以上の認定を受けた場合に税額控除率5%を加算する措置を加え、5年間の繰越控除制度が設けられた上で、適用期限が3年延長されました。

2. 交際費課税

法人会提言	改正の概要
・ 交際費課税の特例措置については、適用期限が令和6年3月末日までとなっていることから、その延長を求める。	・ 交際費等の範囲から除外される一定の飲食費に係る金額基準が1人当たり5,000円以下から1万円以下に引き上げられました。また、中小法人の特例措置に係る適用期限が3年間延長されました。

3. 中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置

法人会提言	改正の概要
・ 少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置については、損金算入額の上限（合計300万円）を撤廃し全額を損金算入とする。なお、それが直ちに困難な場合は、令和6年3月末日となっている適用期限を延長する。	・ 中小企業の少額減価償却資産の特例について適用期限が2年間延長されました。

4. 中小企業等の設備投資支援措置

法人会提言	改正の概要
・ 「カーボンニュートラルに向けた投資促進税制」は、令和6年3月末日が適用期限となっていることから、適用期限を延長する。	・ カーボンニュートラルに向けた投資促進税制について、中小企業者が適用を受けた場合の税額控除率が見直された上で、適用期限が2年間延長されました。

[事業承継税制]

1. 相続税、贈与税の納税猶予制度

法人会提言	改正の概要
・特例承継計画の提出期限は1年間延長され、令和6年3月末日までとなっているが、コロナ禍からの完全回復には時間がかかるうえ、エネルギー価格が高止まりしているなど、中小企業を取り巻く環境は依然厳しい状況にある。特例承継計画の提出期限等の延長を求める。	・法人版事業承継税制の特例措置について、特例承継計画の提出期限が2年間延長されました。

[その他]

1. 森林環境税

法人会提言	改正の概要
・令和6年度から施行される森林環境税について、現在、先行して別の財源を使って地方自治体に配分（令和5年度は500億円）されているが、その半分が使い残され基金として積み立てられているとの指摘がある。これでは税が有効に活用されているとは言い難く、配分方法のあり方など、制度自体を抜本的に見直すべきである。	・森林環境譲与税に係る譲与基準について、「私有林人工林面積」の譲与割合を5.5割（改正前：5割）、「人口」の譲与割合を2.5割（改正前：3割）とする見直しが行われました。

(2) 税制改正要望提言活動

令和5年9月19日（火）に開催された全法連理事会において、「令和6年度税制改正に関する提言」が決議され、10月18日（水）全国大会「群馬大会」にて令和6年度税制改正提言の報告があった。本年度も地元の国会議員並びに地方自治体に対し提言活動を実施した。

国会議員に対する要望活動の実施状況

(敬称略)

要望活動先				要望活動実施者		実施日
議員名	選挙区	党名	面接者の役職・氏名	県連/役職名	氏名	(方法)
石破 茂	衆議院 鳥取1区	自民党	石破しげる事務所 谷長正彦(事務局長)	県連/会長 県連/理事、税制副委員長	山中 英雄 山崎 安造	11月24日 (持参)
赤沢 亮正	衆議院 鳥取2区	自民党	赤沢 亮正 (本人)	県連/副会長 米子/会長 県連/理事、税制委員長	青砥 隆志 谷田 真基	12月16日 (持参)
湯原 俊二	衆議院 鳥取2区	立憲 民主党	湯原 俊二 (本人)	県連/理事 米子/副会長 県連/理事、税制委員長	國頭 芳夫 谷田 真基	12月16日 (持参)
舞立 昇治	参議院	自民党	舞立昇治事務所 谷長正彦(事務局長)	県連/会長 県連/理事・税制副委員長	山中 英雄 山崎 安造	11月24日 (持参)

地方自治体に対する要望活動の実施状況

(敬称略)

要望活動先			要望活動実施者		実施日
対象自治体名	対象者の役職名	面接者	県連/役職名	氏名	(方法)
		役職・氏名			
鳥取県	県知事	副知事 亀井 一賀	県連/会長 県連/理事、税制副委員長	山中 英雄 山崎 安造	11月24日 (持参)
	県議会議員	県議会 事務局 事務局長 寺口 嘉昭	同上	同上	11月24日 (持参)

2. 租税教育活動

(1) 「税に関する絵はがきコンクール」について

各単位会から提出された優秀作品の中から、鳥取県代表作品を選考した。
選考者：女連協役員、税務署税務広報広聴官、統括官

県内の応募作品総数		(対前年増減)	
【鳥取法人会】	30校 1,010点	+ 3	+133
【倉吉法人会】	12校 230点	+ 7	+ 90
【米子法人会】	39校 1,557点	+ 3	+170
合計	81校 2,797点	+13	+393

(2) 「中学生の税についての作文・書写の募集事業」

主催の中国納税貯蓄組合連合会に平成24年度より協賛し、それぞれ優秀作品には鳥取県法人会連合会会長賞として賞状と副賞を贈呈した。

3. 広報活動

法人会の主要目的である税知識の普及と税意識の高揚に努めるため、広報活動を実施した。

今年度も、法人会の組織、事業活動が理解していただける内容の30秒コマーシャルを民法2局で3か月間（10月～12月）放映、鳥取市丸由百貨店壁面大型ビジョンでも2か月間放映した。

県内統一事業「税金クイズ」については、Web応募数が減少となったものの各地域でのイベントが再開され、総応募数については増加となった。

また、県連会報を県内全単位会会員に配布、行政機関、金融機関等のロビー等にも設置していただいた。

(1) 電波媒体を利用した広報

◎テレビCM 30秒

○日本海テレビ	10月～12月	3ヶ月間	真相報道！バンキシャ	14回
○山陰放送	10月～12月	3ヶ月間	報道特集	13回
○デジタルサイネージ	11月～12月	2ヶ月間		

(2) 新聞媒体を利用した広報

○「税を考える週間」に掲載	全法連版下
掲 載 日	令和5年11月11日（土）
掲載サイズ	半5段（モノクロ）
掲 載 紙	日本海新聞
内 容	「税に強い経営者が次世代を支える！」 令和6年度税制改正に関する主な提言事項

(3) 県連会報誌「県連通信」の発行

第64号 令和6年1月1日発行 5,200部
県内単位会会員と行政機関、金融機関、公立図書館等に配布した。

(4) 県内統一事業「第10回税金クイズ」

期 間：令和5年9月27日（水）～11月30日（木）

「税を考える週間」に合わせて実施

賞 品：東部特産品セット

当 選 者：150名（各単位会の応募総数に合わせて当選者数を決定）

応募総数：1,633通（鳥取670 倉吉113 米子258 Web応募592）

（対前年）+283（鳥取+511 倉吉△64 米子△94 Web応募△70）

4 助成金運営事業

県内各単位会が行う「税の適正申告納税環境の維持発展、税の啓発事業」及び「地域企業と地域社会の健全な発展に貢献する事業」に対して、全法連から事務委託を受けて、助成事業が適正かつ円滑な運営が行われるよう、事務局会議での内容周知、助成金申請・実績報告の取りまとめを行った。

〈 共益関係 〉

1. 福利厚生事業

法人会の「Challenge 100キャンペーン」「アフラック法人会がん保険制度40周年」を展開し好調な成果を計上できた。

法人会において「会員増強」と「福利厚生制度の推進」は、車の両輪であることから、組織・厚生合同委員会を開催し、意思統一を図り福利厚生制度推進活動を展開した。

大型総合保障制度などの各種福利厚生制度の推進状況

1. 経営者大型総合保障制度（大同生命）

（令和6年3月31日現在）

単位会名	会員数 (社) R5.12月末	加入企業数 (社)	加入率 (%)	役員企業数		加入役員 企業数 (社)	役員企業 加入率 (%)	収 入 保険料 (単位：千円)	前年比 (%)
				A	B				
鳥取	1,787	252	14.1	40	31	21	67.7	200,350	97.3
倉吉	969	223	22.7	28	24	17	70.8	224,720	101.1
米子	1,762	315	17.9	40	36	20	55.5	433,730	103.6
合計	4,518	790	17.4	108	91	58	63.7	858,810	101.4

※役員企業数 A…役員数 B…Aのうち加入率算出のために加入不可能役員を除いた役員数

2. ビジネスガード（A I G）

（令和6年3月31日現在）

単位会名	会員数 (社) R5.12月末	新規企業数			加入 企業数 (社)	前年比 (社)	加入率 (%)	収 入 保険料 (単位：千円)	前年比 (%)
		目標 (社)	実績(社)	達成率 (%)					
鳥取	1,787	40	28	70.0	367	+ 11	20.5	129,714	108.4
倉吉	969	16	12	75.0	172	- 3	17.8	84,432	89.6
米子	1,762	34	24	70.6	325	+ 8	18.4	147,812	104.6
合計	4,518	90	64	71.1	864	+ 16	19.1	361,958	101.9

3. がん保険制度（アフラック）

（令和6年3月31日現在）

単 位 会 名	会員数 (社) R5.12月末	がん保険			医療保険			WAYS			収入保険料 (単位：千円)	前年比 (%)
		加入企業数 (社)	前年比 (社)	加入率 (%)	加入企業数 (社)	前年比 (社)	加入率 (%)	加入企業数 (社)	前年比 (社)	加入率 (%)		
鳥取	1,787	328	- 4	18.3	175	- 8	9.8	64	- 7	3.6	87,374	97.1
倉吉	969	216	+ 6	22.3	133	+ 6	13.7	65	+ 1	6.7	73,105	101.6
米子	1,762	471	-17	26.7	315	- 7	17.8	125	- 5	7.1	145,750	99.2
合計	4,518	1,015	-14	22.5	623	- 9	13.8	254	-11	5.6	306,230	99.1

4. Challenge100キャンペーン（3社共有）

<p>《新規企業数》</p> <p>目標149件 実績 158件 達成率 106.0%（41県連 平均 90.1%）※全国4位</p> <p>3社別 大同生命 143.3% A I G 71.1% アフラック 175.9%</p>	
<p>《新契約件数》</p> <p>目標770件 実績 765件 達成率 99.4%（41県連 平均 99.3%）※全国17位</p> <p>3社別 大同生命 95.5% A I G 78.9% アフラック 122.8%</p>	

2. 会員増強推進

組織委員会・厚生委員会の連携を強化するなど、県内法人会一丸となって会員数の増加に努めた。

(1) 各単位会の会員数

令和5年12月末現在

	会員数(社)	加入率(%)	前年対比増減(社)	賛助会員(個人)
鳥取	1,787	45.7	+ 2	81名
倉吉	969	54.0	△ 13	38名
米子	1,762	43.5	+ 5	81名
県連合計	4,518	46.3	△ 6	200名
全 国	710,330	31.6	△ 7,760	24,560名

(2) 各単位会の青年部会及び女性部会の会員数

令和5年12月末現在

	青年部会		女性部会	
	部会員数(名)	前年対比	部会員数(名)	前年対比
鳥取	79	+ 2	35	△ 5
倉吉	39	△ 5	39	+ 1
米子	29	△ 10	30	△ 9
合計	147	△ 13	104	△ 13

3. とっとり出会いサポート事業「えんトリー」運営事業

(1) 施設概要

所在地	鳥取センター：鳥取市二階町3丁目204 アイシン二階町ビル2F 米子センター：米子市加茂町2-180 国際ファミリープラザ4F 倉吉センター：倉吉市駄経寺町212-5 県立倉吉未来中心内 ※その他地域は出張登録会等の開催により対応
開所時間	鳥取・米子：火曜日～木曜日（10時～20時）土曜日・日曜日・祝日（10時～18時） 倉吉：水曜日・土曜日・日曜日（10時～17時）
休業日	鳥取・米子：月曜日・金曜日・年末年始（12月29日～1月3日） 倉吉：月曜日・火曜日・木曜日・金曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）
入会登録料	10,000円（2年間有効）※20代半額キャンペーン実施
配置日	鳥取・米子：平成27年12月16日（本格稼働（マッチング開始）は平成28年3月末から） 倉吉：平成30年4月28日（予約可能日は4月29日から）
職員配置	12名（鳥取3名、米子3名、倉吉2名、コンシェルジュ4名）
事業受託者	一般社団法人鳥取県法人会連合会
名称の由来	「鳥取で縁」を結ぶ、「縁にtry」する、幸せな結婚生活の「入り口」になる

(2) 取組実績（令和6年3月末現在）

- ・登録会員数
全体合計：1,298人（男性：883人、女性：415人）
えんトリー会員：780人（男性：512人、女性：268人）
山陰連携（島根県分）：518人（男性：371人、女性：147人）
- ・成婚報告数：35組（累計246組）
【マッチングシステム：25組（累計211組）、山陰連携：1組（累計11組）
ナコード：9組（累計24組）】
- ・お見合い成立数 マッチングシステム：449組 ナコード：291組
- ・カップル成立数 マッチングシステム：149組 ナコード：133組

(3) 令和5年度の主な事業取組概要

- ① えんトリー会員及び会員外を対象としたセミナー等の開催
セミナー（魅力アップセミナー、コミュニケーションセミナー等）38回
 - ・個別相談会 22回
 - ・カップル交流会 8回
 - ・男女合同セミナー 8回
- ② カンパニー婚活実績
 - ・登録グループ数 128グループ（348名）
 - ・中規模交流会実績 12回（東部7回、中部2回、西部3回）
 - ・大規模交流会実績 2回（東部1回、西部1回）

〈 管理関係 〉

会議関係

1. 定時総会

第11回定時総会

開催日 令和5年6月16日（金）〔出席者：73名〕

場 所 ホテルニューオータニ鳥取

議 題

〔承認事項〕

1 令和4年度決算報告承認について

〔報告事項〕

1 令和4年度事業報告について

2 令和5年度事業計画及び、収支予算について

3 公益目的支出計画実施報告書について

2. 理事会

第1回理事会

開催日 令和5年5月16日（火）〔出席者：35名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

議 題

〔承認事項〕

第1号議案 令和4年度事業報告及び、収支決算について

第2号議案 公益目的支出計画実施報告について

第3号議案 第11回定時総会の開催について

第4号議案 役員候補者（案）の選任承認について

第5号議案 令和5年度福利厚生制度表彰基準（案）について

〔報告事項〕

(1) 代表理事等の職務執行状況報告について

(2) 令和5年度収支予算について

臨時理事会

開催日 令和5年6月16日（金）〔出席者：25名〕

場 所 ホテルニューオータニ鳥取

〔承認事項〕

第1号議案 役員改選に伴う代表理事（会長）業務進行理事（副会長）の選定について

第2回理事会

開催日 令和6年3月15日（金）〔出席者：32名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

議 題

〔報告事項〕

(1) 令和5年度事業報告（R6.2月末まで）について

(2) 令和5年度予算執行状況（R6.2月末まで）について

(3) 代表理事等の職務執行状況報告について

〔承認議案〕

第1号議案 令和6年度事業計画（案）承認について

第2号議案 令和6年度収支予算（案）承認について

第3号議案 令和6年度資金調達及び設備投資に係る見込みについて

第4号議案 理事定数の増枠について

第5号議案 能登半島地震寄附金対応について

〔その他〕

(1) 今後の主な予定

3. 監査会

開催日 令和5年5月8日（月）〔出席者：5名〕

場 所 倉吉シティホテル

令和4年度事業、会計監査及び、理事の職務執行状況、
公益目的支出計画実施報告書の監査

4. 委員会

第1回総務委員会

開催日 令和5年5月16日（火）〔出席者：12名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

- 議 題
1. 令和4年度事業報告及び決算報告について
 2. 公益目的支出計画実施報告書について
 3. 第11回定時総会の付議事項について

第2回総務委員会

開催日 令和6年3月15日（金）〔出席者：13名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

- 議 題
1. 全法連総務委員会（R6.3.6）の報告について
 2. 令和5年度第2回理事会への上程提案事項について
- 〔理事会決議事項〕

- (1) 令和6年度事業計画（案）について
- (2) 令和6年度収支予算（案）について
- (3) 理事等の定数（案）について
- (4) 令和6年度資金調達及び設備投資に係る見込みについて
- (5) 能登半島地震における県連義援金について

〔報告事項〕

- (1) 令和5年度事業報告（R6.2.29まで）について
- (2) 令和5年度予算執行状況（R6.2.29まで）について
3. 第12回定時総会の開催について

税制委員会

開催日 令和5年6月15日（木）〔出席者：7名〕

場 所 倉吉シティホテル

議 題 【報告事項】

1. 令和4年度事業報告について
2. 令和5年度事業計画について

【協議事項】

1. 令和6年度税制改正要望事項について

第1回広報委員会

開催日 令和5年9月5日（火）〔出席者：12名〕

場 所 倉吉シティホテル

議 題 【報告事項】

1. 全法連令和5年度第1回広報委員会（R5.7.21）の報告について
2. 令和4年度の広報活動の報告について

【協議事項】

1. 令和5年度の広報活動について
2. 県連会報「県連通信第64号」について

第2回広報委員会

開催日 令和6年2月26日（月）〔出席者：14名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

議 題 【報告事項】

1. 全法連令和5年度第2回広報委員会（R6.2.16）の報告について

【協議事項】

2. 令和6年度の広報活動計画について

第1回研修委員会

開催日 令和5年9月5日（火）〔出席者：11名〕

場 所 倉吉シティホテル

議 題 1. 全法連事業研修委員会（R5.7.18）の報告について

2. 各单位会の令和4年度研修実施状況と令和5年度の研修事業計画について
3. その他

第2回研修委員会

開催日 令和6年2月26日（月）〔出席者：13名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

議 題 1. 全法連事業研修委員会（R5.7.18）の報告について

2. 各单位会の研修事業の取り組みと進め方について意見交換

第1回組織・厚生合同委員会

開催日 令和5年9月21日（木）〔出席者：19名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

1. 組織委員会報告（会員数の報告及び、会員増強施策について）
 - (1) 全法連組織委員会（R5.8.4）の報告について
 - (2) 令和5年6月末会員数調査結果について
2. 厚生委員会報告（Challenge100キャンペーン等について）
 - (1) 全法連厚生委員会（R5.8.1）の報告について
3. 受託保険会社の施策・取組状況報告について
4. 組織・厚生合同委員会による会員増強施策について
 - (1) 令和4年度の実績と令和5年度の目標について
 - (2) 各単位会の現状及び、取り組み等について

第2回組織・厚生合同委員会

開催日 令和6年3月6日（水）〔出席者：18名〕

場 所 ホテルセントパレス倉吉

1. 組織委員会報告（会員数の報告及び、会員増強施策について）
 - (1) 全法連組織委員会（R6.2.21）の報告について
 - (2) 令和5年12月末会員数調査結果について
2. 厚生委員会報告（Challenge100キャンペーン等について）
 - (1) 全法連厚生委員会（R6.2.9）の報告について
3. 受託保険会社の施策・取組状況報告について
4. 組織・厚生委員会合同による会員増強施策の現状報告について

5. 青年部会連絡協議会

第1回連絡協議会（定時理事会）

開催日 令和5年7月7日（金）〔出席者：24名〕

場 所 倉吉シティホテル

- 議 題
1. 令和4年度の事業報告について
 2. 青連協県内統一事業について
 3. 役員改選（案）について
 4. 全法連青連協定時連絡協議会（R5.6.2）の報告について
 5. 令和5年度の事業活動について
 6. その他
 - (1) 法人会アンケート調査システム登録について
 - (2) 「財政健全化のための健康経営プロジェクト」への取り組みについて
 - (3) 青年部会の大型総合保障制度Jタイプの推進協力について

6. 女性部会連絡協議会

第1回連絡協議会（定時理事会）

開催日 令和5年7月12日（水）〔出席者：27名〕

場 所 倉吉シティホテル

- 議 題
1. 令和4年度の事業活動報告について
 2. 各単位会令和4年度事業報告と令和5年度事業計画について
 3. 役員改選（案）について
 4. 全法連女性部会連絡協議会（R5.6.8）の報告について

5. 令和5年度の県連事業活動について
6. 「税に関する絵はがきコンクール」鳥取県代表作品の選考時期について
7. 福利厚生制度推進への協力について

第2回連絡協議会

- 開催日 令和5年10月23日（月）〔出席者：21名〕
 場 所 倉吉シティホテル
 議 題 1. 租税教室の実施状況と令和6年度の実施計画について
 2. 「税に関する絵はがきコンクール」について

7. 事務局関係

第1回事務局連絡協議会

- 開催日 令和5年5月16日（火）〔出席者：7名〕
 場 所 ホテルセントパレス倉吉
 議 題 1. 全国県連専務理事等会議（R5.4.7）の報告について
 2. その他

第2回事務局連絡協議会

- 開催日 令和5年9月5日（火）〔出席者：7名〕
 場 所 倉吉シティホテル
 議 題 1. 全国県連専務理事等会議（R5.8.23）の報告について
 2. その他

第3回事務局連絡協議会

- 開催日 令和5年12月13日（水）〔出席者：7名〕
 場 所 倉吉シティホテル
 議 題 1. 全国県連専務理事等会議（R5.12.8）の報告について
 2. 会員増強の進捗状況について
 3. その他

8. 関係機関等への会議・行事参加

【全国法人会総連合関係】

- | | | |
|--------------------------|----------------|----------------|
| R5.4.7（金）第1回全国県連専務理事等会議 | 吉田事務局長 | |
| 4.13（木）女性フォーラム「愛媛大会」 | 石前女連協会会長他13名参加 | アイテムえひめ |
| 4.10（月）第5回法人会活性化プロジェクト会議 | 渡邊昌子元青年部会長 | 全法連会館 |
| 6.2（金）青連協定時連絡協議会 | 清水昭生青連協会長（予定者） | ハイアットリージェンシー東京 |
| 6.8（木）女性部会定時連絡協議会 | 渡邊昌子女連協会長（予定者） | 〃 |
| 6.19（月）第46回理事会 | 山中会長 | 帝国ホテル |
| 7.6（木）第6回法人会活性化プロジェクト会議 | 渡邊昌子元青年部会長 | 全法連会館 |
| 7.18（火）第1回事業研修委員会 | 宮永委員長 | 全法連会館 |
| 7.19（水）第1回税制委員会 | 谷田委員長 | 〃 |
| 7.21（金）第1回広報委員会 | 足立副委員長 | 〃 |
| 7.26（水）第1回総務委員会 | 岸本委員長 | 〃 |

8. 1 (火)	第1回厚生委員会	山崎委員長	明治記念館
8. 4 (金)	第1回組織委員会	川本委員長	全法連会館
8. 7 (月)	第7回法人会活性化プロジェクト会議	渡邊昌子元青年部会長	〃
8.23 (水)	第2回全国県連専務理事等会議	吉田事務局長	〃
9. 5 (火)	第2回税制委員会	谷田委員長	〃
9.19 (火)	第47回理事会	山中会長	〃
10.18 (水)	全国大会「群馬大会」	山中会長他15名参加	高崎芸術劇場
11. 9 (木)	青連協連絡協議会 租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞	清水青連協会長 清水青連協会長他3名	ホテルメトロポリタン山形 やまぎん県民ホール
11.10 (金)	部会長サミット 全国青年の集い「沖縄大会」式典・講演会	清水青連協会長他3名参加 清水青連協会長他15名参加	ホテルメトロポリタン山形 やまぎん県民ホール
12. 8 (金)	第3回全国県連専務理事等会議	吉田事務局長	全法連会館
R6.1.23 (火)	新年賀詞交換会等	新藤副会長	帝国ホテル
2. 5 (月)	第2回事業研修委員会	宮永委員長	全法連会館
2. 9 (金)	第2回厚生委員会	山崎委員長	
2.14 (水)	税制セミナー	谷田税制委員長、山崎税制副委員長、野口税制副委員長	ハイアットリージェンシー東京
2.15 (木)	第3回税制委員会	谷田委員長	全法連会館
2.16 (金)	第2回広報委員会	足立副委員長	〃
2.21 (水)	第2回組織委員会	川本委員長	〃
3. 4 (月)	事務局セミナー	事務局職員	ハイアットリージェンシー東京
3. 6 (水)	第2回総務委員会	岸本委員長	全法連会館
3.19 (火)	第48回理事会	山中会長	〃

【中国地方法人会連合会関係】

R5.9.13 (水)	第48回定期総会	山中会長他3名出席	ホテルグランヴィア広島
10.24 (火)	第1回中国5県青連協協会長会議	諸寄青連協副会長・吉田事務局長	ANAクラウンプラザホテル岡山
R6.1.30 (火)	中国5県法人会連合会と国税局との意見交換会 (Web会議)	吉田事務局長	
2.16 (金)	中国5県連「厚生委員長会議」	山中会長・山崎委員長・吉田事務局長	ぎんりん

【その他】

R5.4.11 (火)	アフラック法人会推進会議 (Web会議)	吉田事務局長	
5.24 (水)	鳥取県租税教育推進協議会第31回定期総会	吉田事務局長	鳥取県東部庁舎
6.13 (火)	中国税理士会第67回定期総会	山中会長	ANAクラウンプラザホテル米子
8.23 (水)	がん保険制度発足40周年感謝の集い	吉田事務局長	明治記念館
R6.1.28 (日)	令和5年度縁ナビ感謝状授与式	山中会長	倉吉シティホテル
2.27 (火)	鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワーク総会	吉田事務局長	鳥取県警察本部
3. 7 (木)	アフラック法人会推進会議	山中会長・吉田事務局長	倉吉シティホテル

付属明細書

特に記載する事項はない。